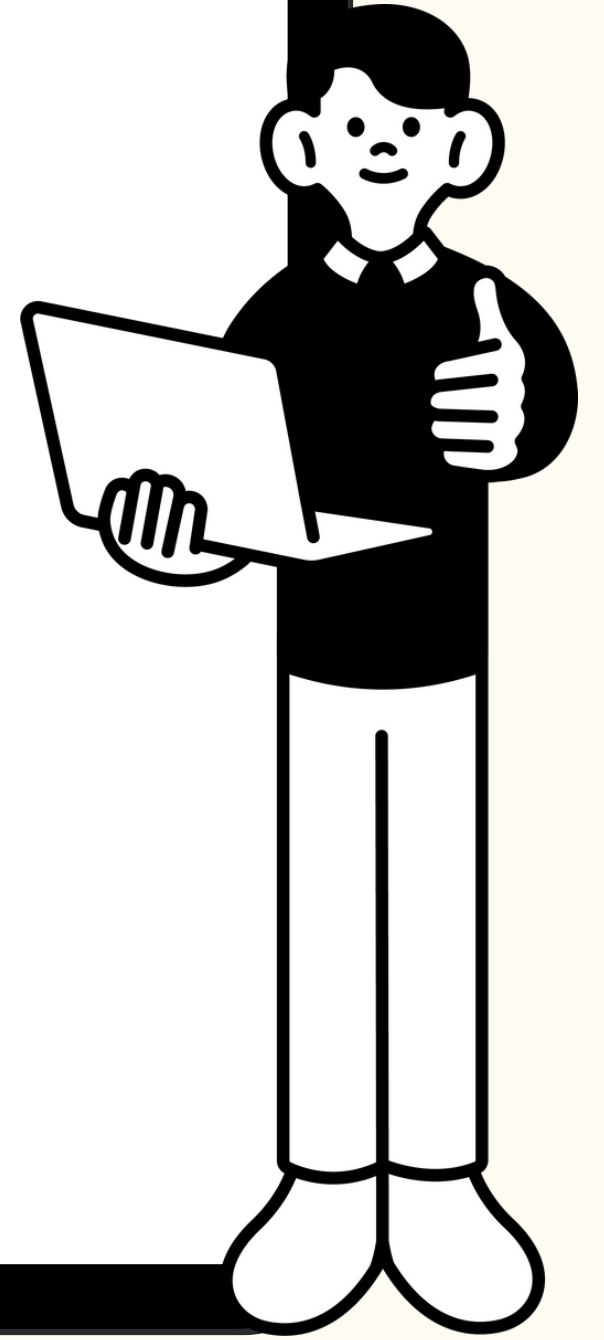
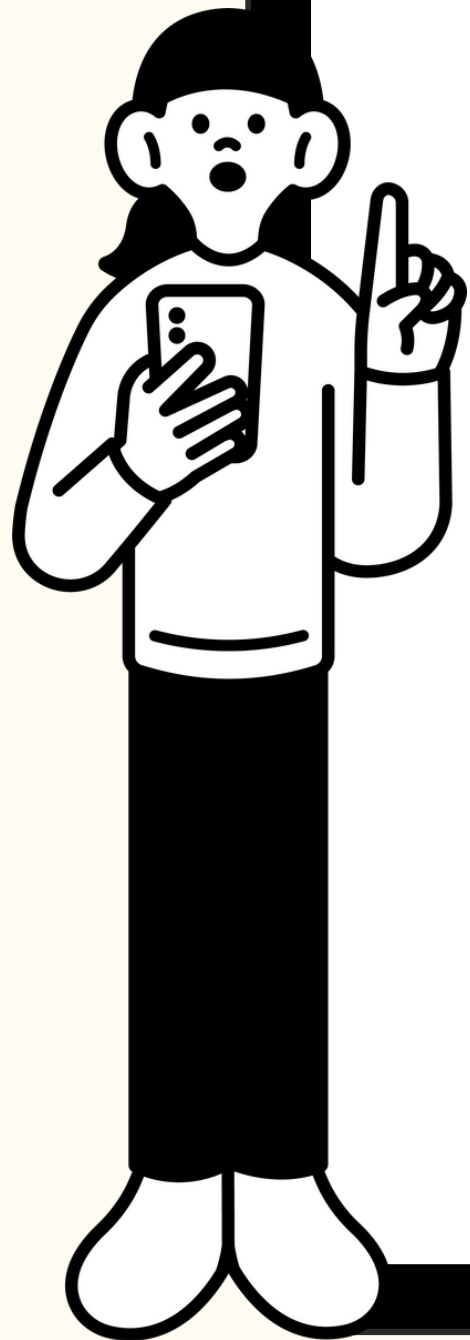




セキュリティ教育通信

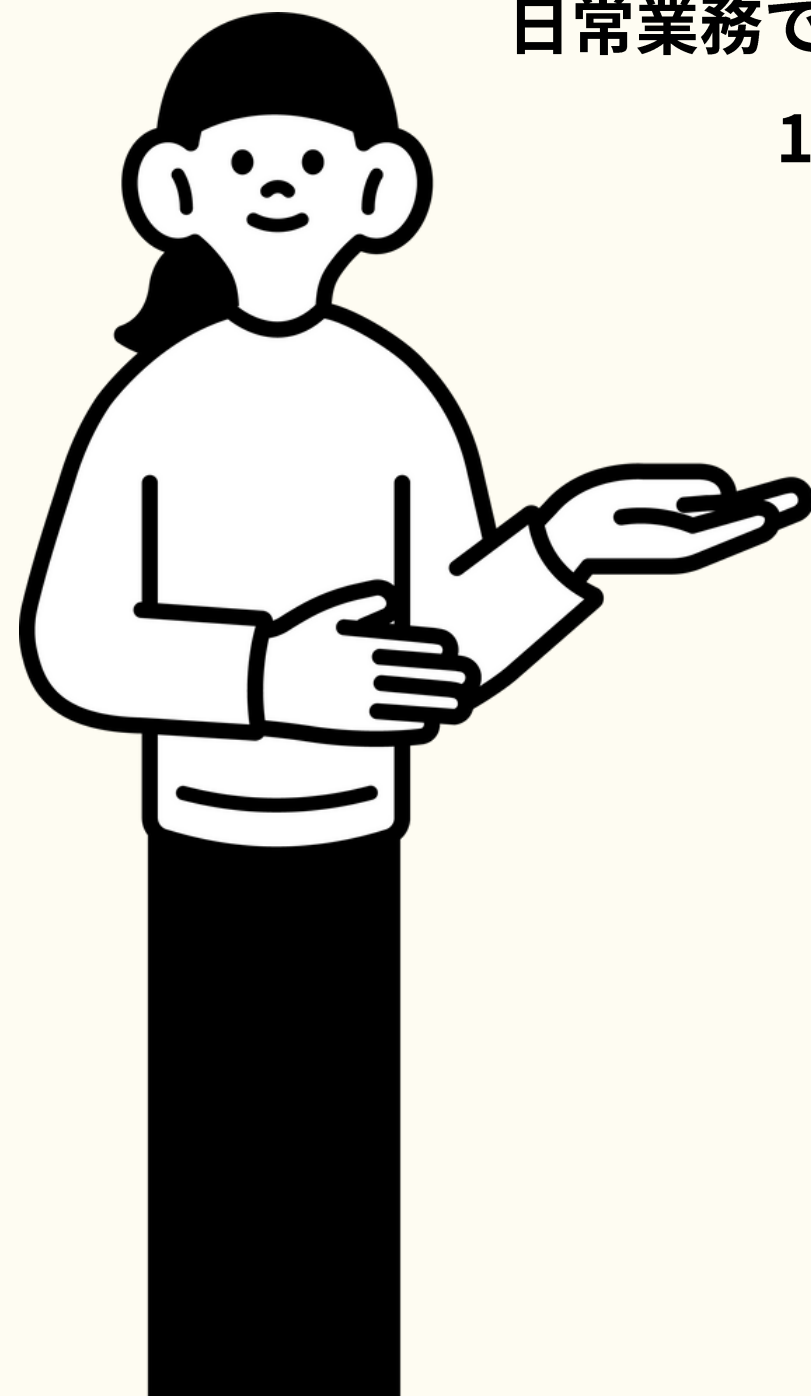
2026年 9月号

NTTドコモソリューションズ株式会社



2026年9月の セキュリティ教育テーマ

日常業務で起こりやすい3つのセキュリティリスクについて、シンプルに分かりやすく学んでいきます。
1つ1つのテーマで『なぜ危ないのか』『どう防ぐか』を具体的に紹介していきます。



1

基本対策 | Basic Countermeasures

見られるリスク、記録されるリスク

2

インターネットの脅威 | Online Threats

偽警告画面、正しく閉じられますか？

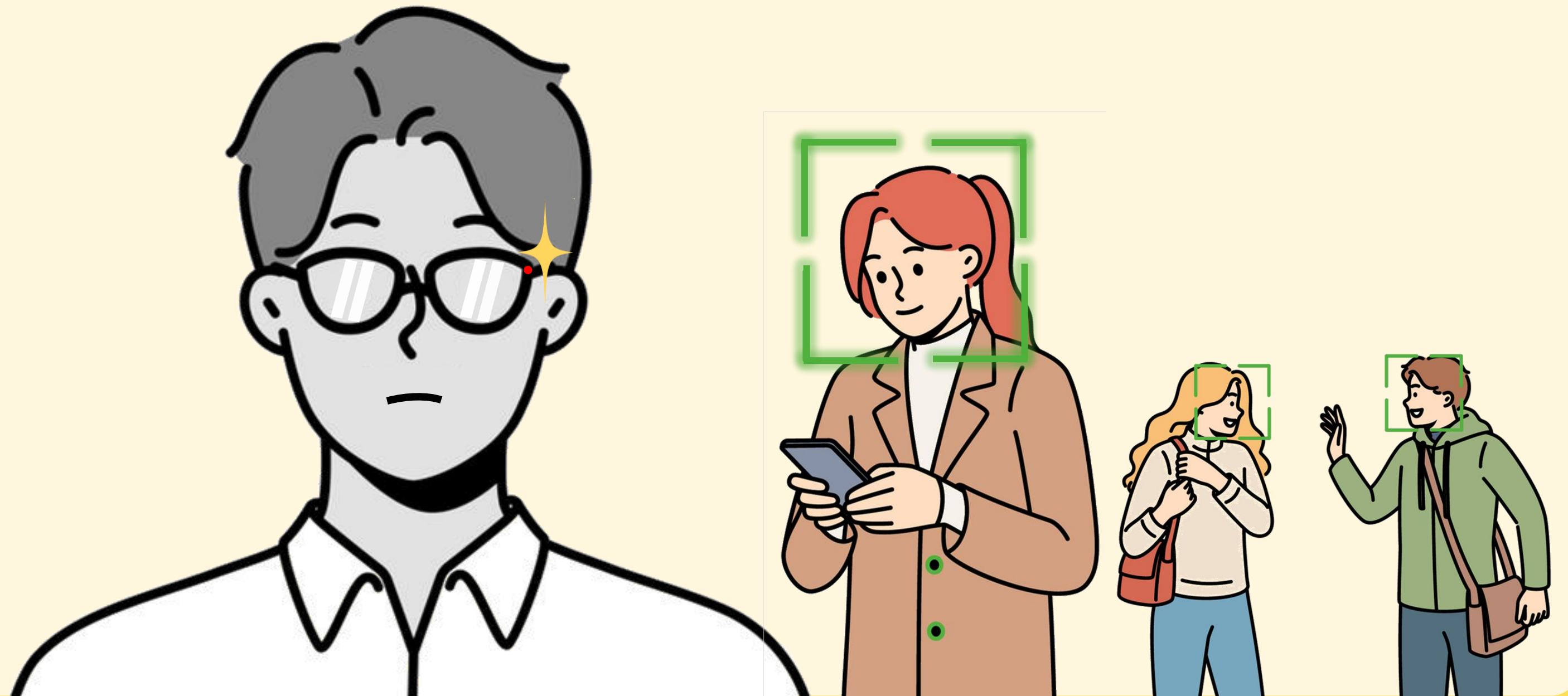
3

季節・社会動向の注意点 | Seasonal Security

防災の日を考えたい 情報共有の落とし穴

1. 見られるリスク、記録されるリスク

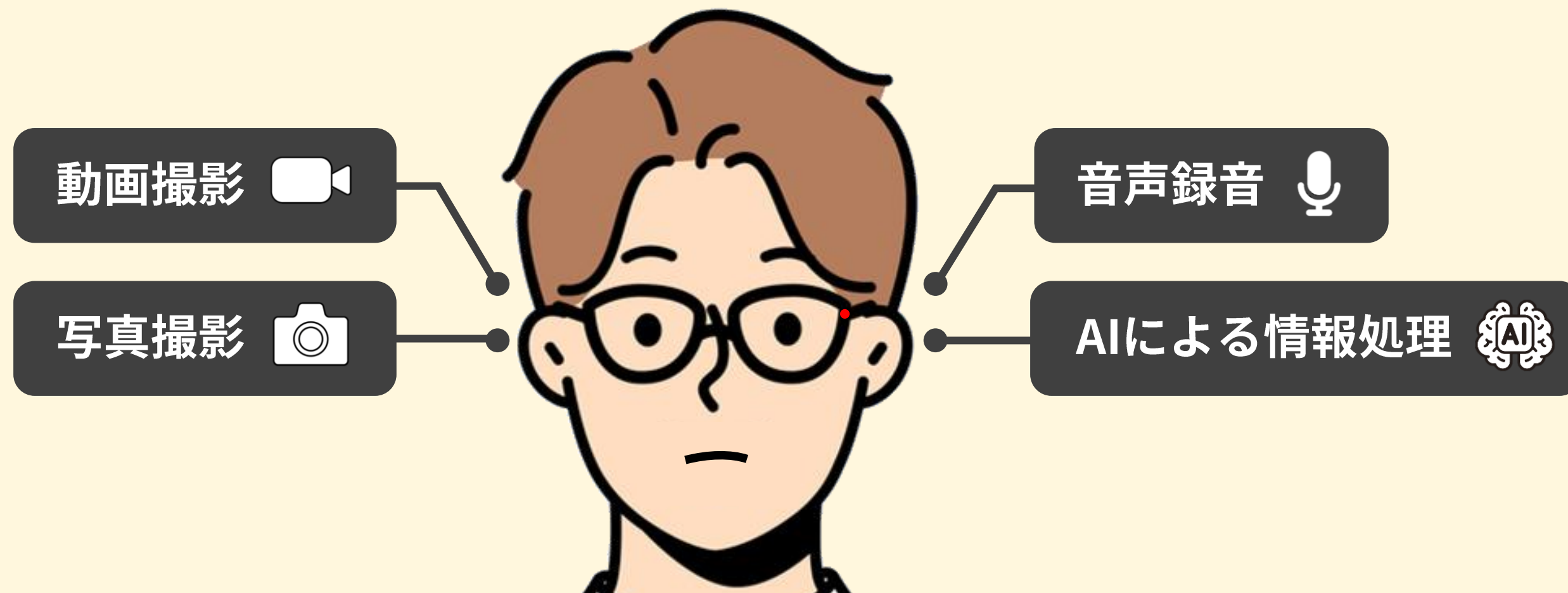
今すれ違った人が、
あなたの顔を録画しているかも…



1. 見られるリスク、記録されるリスク

これは現実には起きていることです。

普通の眼鏡に見えますが、スマートグラスは「見て記録する端末」です。



相手が見ている風景や画面が
そのまま**映像として残される**時代になっています。

1. 見られるリスク、記録されるリスク

業務に置き換えると、

あなたの周囲にはどんな情報がありますか？



情報漏えいはサイバー攻撃だけでなく、
普段の業務風景からも起こり得ることを知っておくことが大切です。

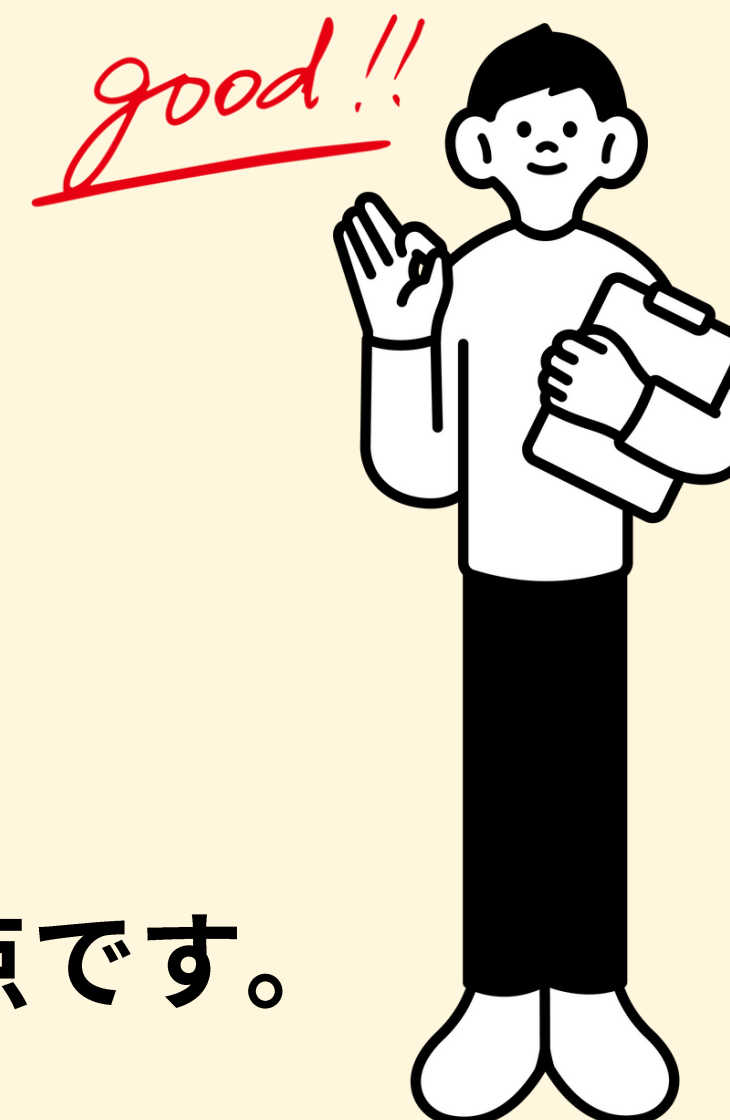
1. 見られるリスク、記録されるリスク

☒ 情報を守るためのチェック

- ☐ パスワード入力時は周囲の視線を意識する
- ☐ 席を離れる際は必ず画面をロックする
- ☐ 顧客情報や会議資料を必要以上に表示しない
- ☐ 資料共有前に不要な情報を閉じる
- ☐ 周囲から見られている前提で画面を扱う

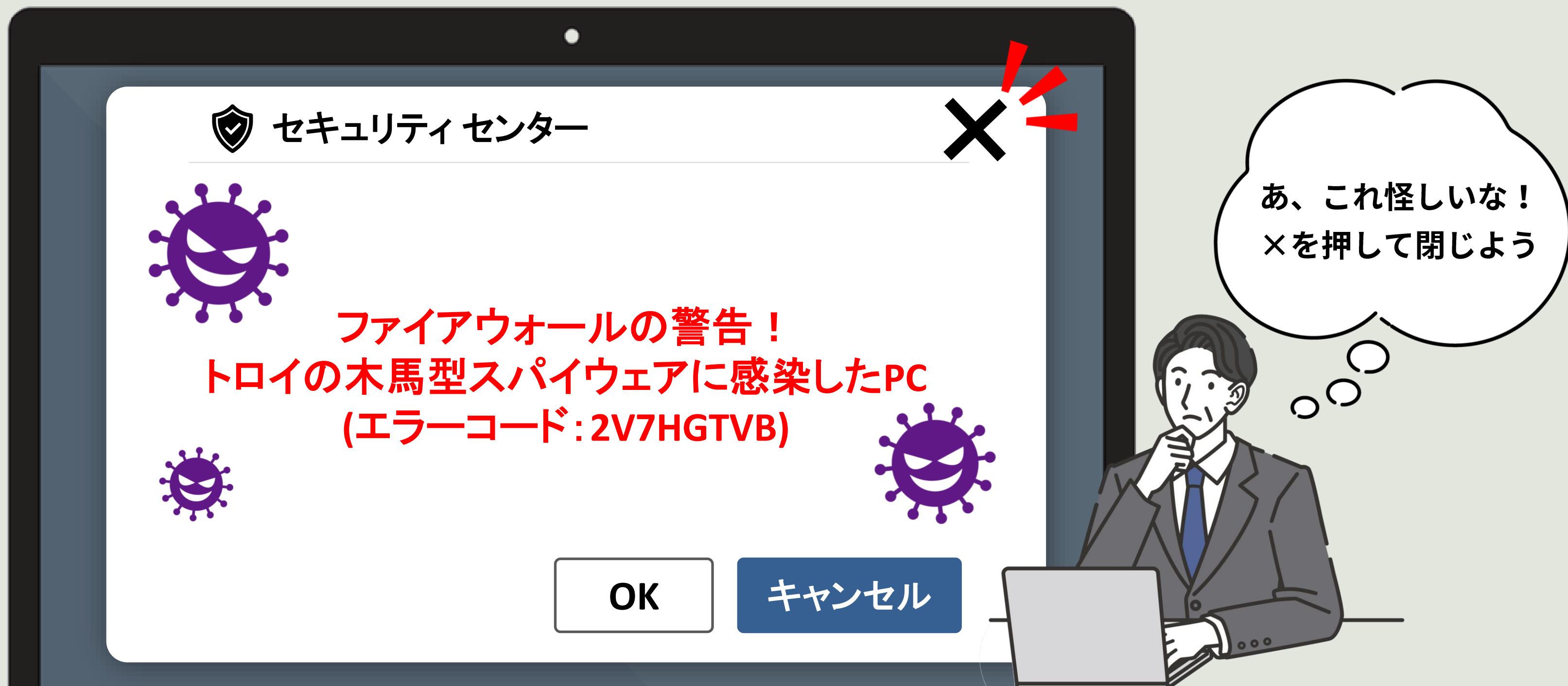
重要なのは、

「第三者に見られても問題ない状態か」 という視点です。



2. 偽警告画面、正しく閉じられますか？

気が付けばこの表示が画面全体に。慌てて×を押していませんか？



2. 偽警告画面、正しく閉じられますか？

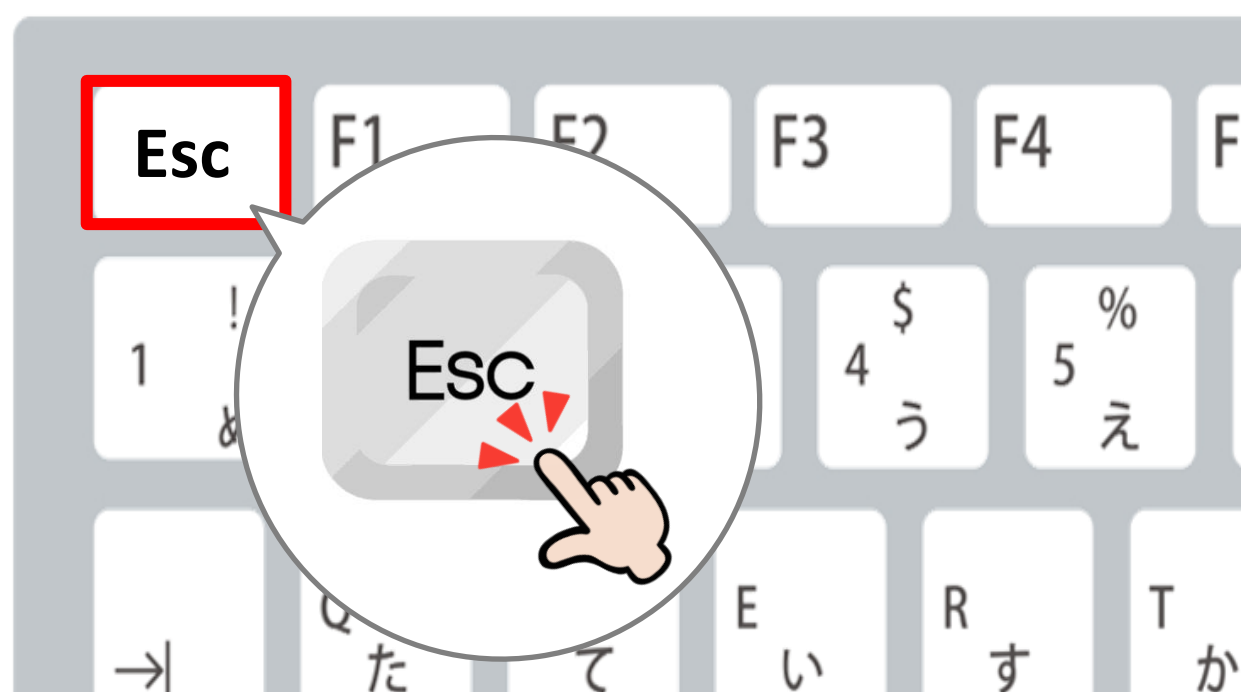
その“×ボタン”**実は押してはいけません。**

偽警告の画面内を操作すると、不正なプログラムが実行される恐れがあります。

STEP 01

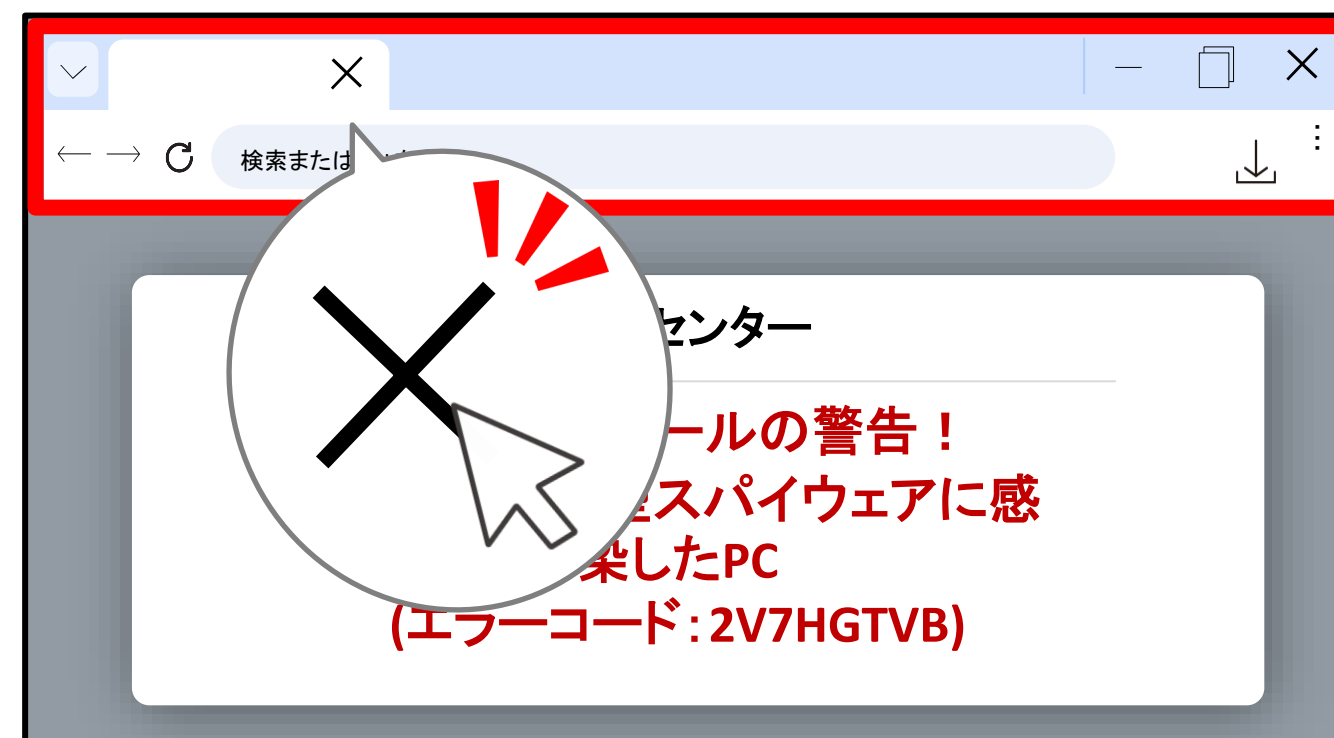
正しい閉じ方を
覚えよう！

Escキーを長押しします。
そうすると全画面表示が解除されます。



STEP 02

ブラウザの「閉じるボタン」が表示されます。
表示されたボタンで画面を閉じましょう。



偽警告は「見抜く」だけでなく、**正しく閉じることが大切です**

2. 偽警告画面、正しく閉じられますか？

偽警告が表示されたらチェック

- ☐ 「ウイルス感染」などの警告が出ても慌てない
- ☐ 偽警告画面内は絶対にクリックしない
- ☐ ESCキーを長押しし、ブラウザ上の「×ボタン」で画面を閉じる
- ☐ 不安な場合は社内窓口へ相談する

万が一に備えて

正しい対処法を覚えておきましょう

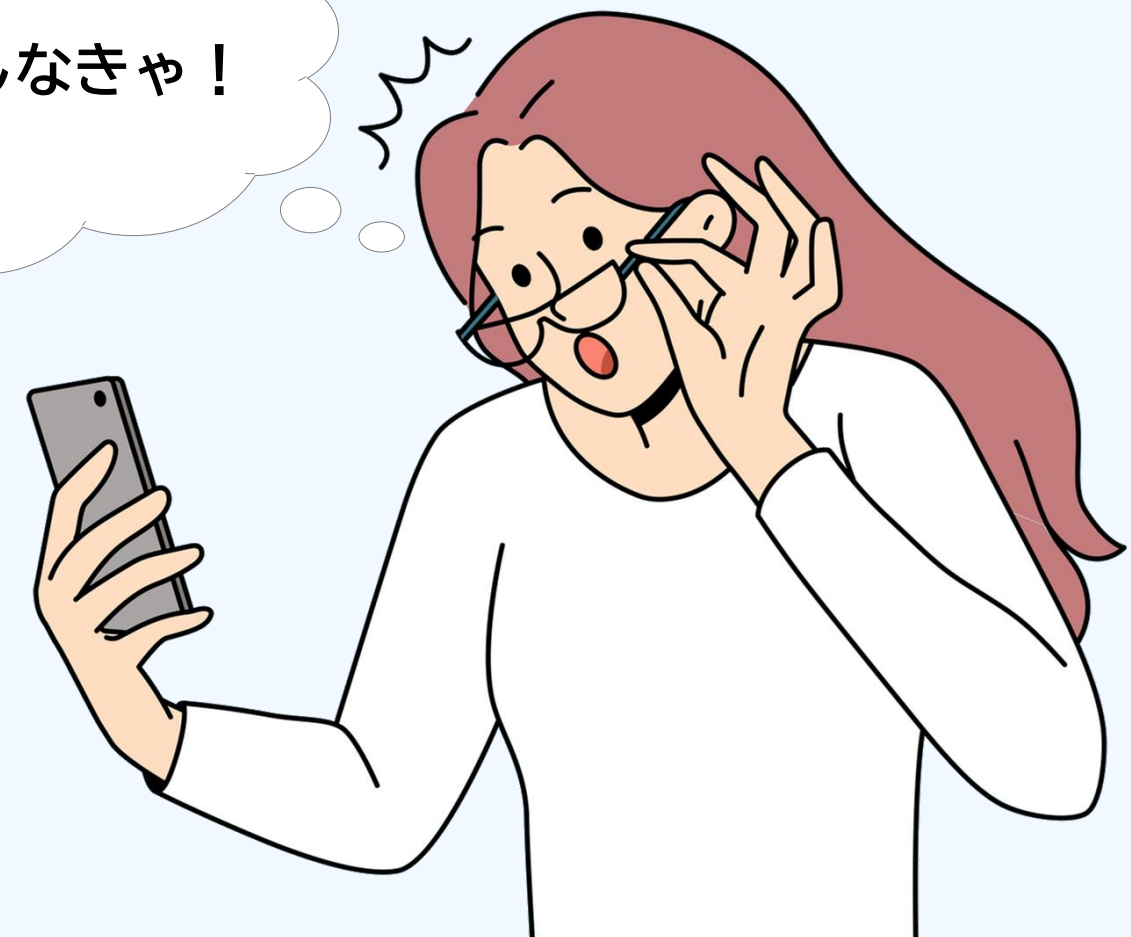


3. 防災の日に考えたい 情報共有の落とし穴



「拡散してください」

すぐ拡散しなきゃ！



3. 防災の日に考えたい 情報共有の落とし穴

「助けたい」 その気持ちが悪用されることがあります

注目を集めることや収益を得ることを目的として、
意図的に偽情報を発信する事例も増えています。



出典が不明な投稿



過去の災害写真を
流用した画像



AIで生成された
偽画像や偽動画



「知人から聞いた」
などの未確認情報

「役に立ちそうだから共有する」ではなく、
まずは**情報の真偽を確認**することが大切です。

3. 防災の日に考えたい 情報共有の落とし穴

9月1日
防災の日



☑ その情報、共有前に5つのチェック

- ☐ 発信元は自治体や気象庁など信頼できる機関か
- ☐ 投稿日時は最新か
- ☐ 出典が不明な画像や動画ではないか
- ☐ 情報の真偽を確認したか
- ☐ 本当に共有が必要な情報か

防災の日を機に、

情報は「まず確認、そして共有」を意識しましょう。